

Mizuho Bangkok Daily Market Report

MIZUHO

Dated of 2025/07/01

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	32.46	-0.16
JPY/THB	0.2253	-0.0001
USD/JPY	144.03	-0.62
EUR/THB	38.25	0.05
EUR/USD	1.1787	0.0069
USD/CNH	7.157	-0.015
SGD/THB	25.53	0.00
AUD/THB	21.35	0.06
USD/INR	85.75	0.26
USD Index	96.88	-0.53

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.402	-0.008
10Y (THB)	1.600	0.000
5Y (USD)	3.797	-0.033
10Y (USD)	4.228	-0.049

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	3,307.7	20.1
WTI (Oil)	65.11	-0.41
Copper	9,869.0	-9.0

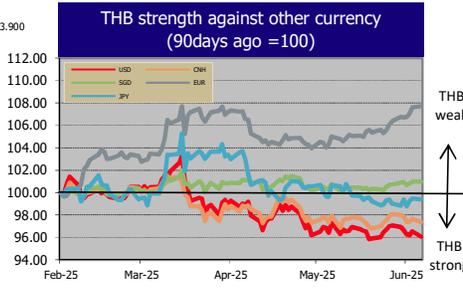
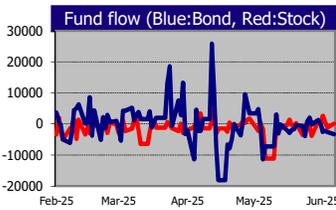
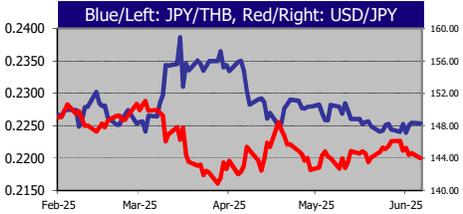
Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,089.56	7.14
NIKKEI (JP)	40,487.39	336.60
DOW (US)	44,094.77	275.50
S&P500 (US)	6,204.95	31.88
SHCOMP (CN)	3,444.43	20.20
DAX(GER)	23,909.61	-123.61

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	116	1244.5
Bond net flow	(3,286)	-772.0

*compared with previous day
(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

昨日30日のドルパーツは下落。週初、32.60台で取引を開始したドルパーツはドルが軟調に推移する中、上値重く推移。タイの5月個人消費指数や民間投資指数の伸びが前月から減速したこと等を受け、一時パーツが売られたが反応は一時的。その後、欧州時間入り後からドルが買い戻される流れとなると、ドルパーツは32.50台まで反発。米州時間に発表されたPMI指数が市場予想を下回ったことを受け、再度ドル売りが強まり32.40台まで反落しクローズした。

●ドル円その他

ドル円は144円台半ばで取引を開始。アジア時間午後には日経平均が上げ幅を解消し下落に転じたこともありドル円は143円台後半まで下落。欧州時間入り後に144円台半ばまで値を戻したが、米州時間に発表された米6月シカゴPMIが予想を下回った事を受け、144円台前半まで反落した。

Bangkok Dealer's Eye

2025年7月に入った。昨日の本欄でも触れたが、ドルパーツ相場については、まずタイの政情不安が懸念要素となる。本日、憲法裁判所が上院議会により提出された首相の解職請求について、審議開始の是非を判断する見込みとされている。審議開始が決定され、首相の職務一時停止命令が出ることがあれば、同国政治の先行き懸念が膨れ上がり、その影響がパーツ相場に影響することは必至であろう。また、同時に米国の動向にも目が離せない。まず、本日はパウエルFRB議長が植田・日銀総裁を含む各国中銀総裁とのパネルディスカッションに参加し、発言する機会が予定されている。加えて、月初恒例の米国重要経済指標ラッシュも控えている。本日は6月ISM製造業景況指数、5月JOLT求人数、3日(木)には6月雇用統計の発表が予定されている。特に雇用統計においては、今のところ非農業部門雇用者数、失業率、賃金ともに前回から悪化することが予想されており、米利下げ観測が一部見られ始めている中で、米国のハードデータがいよいよ軟化の傾向を示すのか、注目が集まろう。下半期早々、目が離せない相場が続く。(末廣)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitation to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.